



●日程・内容は変更になる場合がございます

●第1回 <7月例会>

7月 22日 (金) 12:00~14:00

『二元論を超えた発想で働き方を
変革する』

東狐 貴一 氏

日本生産性本部 主席研究員

人口減少の中、生産性を上げ成長を
持続させるためには働き方を変えて
いくことが重要です。女性の就業率や
管理職登用を押し進めると同時にキャ
リアを積んだ高齢者のさらなる積極的
な活用が求められています。
正規か非正規か、あるいは無限定か
限定かといった二元論的視点ではなく、
様々な雇用形態と人事処遇制度の組合
せで働きやすさと生産性向上を追求し
ていくことが不可欠と言えます。
先進的な企業の取組事例なども紹介し、
現状のその先にあるものを探ります。

●第2回 <8月例会>

8月 24日 (水) 12:00~14:00

『生活協同組合が果たすべき役割と
新しい挑戦 ~地域の活性化・再生に向けて~』

浅田 克己 氏

日本生活協同組合連合会
代表理事会長

地域の再生や人と人とのつながりを
強め信頼をベースにした新しい社会
づくりが求められる中、長く地域と
消費者との深い関係を築いてきた生協
の活動と役割が今、再認識されています。

現在、330 生協が加盟し、組合員総数
2780 万人、会員生協の総事業高 3.3 兆
円となる日本最大の消費者組織、日本
生協連の浅田会長より生協の持つ可能
性、新しい取り組みについてお話を伺
います。

●第3回 <9月例会>

9月 28日 (水) 12:00~14:00

『組織の潜在能力を引き出す変革の
マネジメント』

~日産自動車と横浜マリノスでの実践経験を語る~』

嘉悦 朗 氏

前 横浜マリノス 代表取締役社長

日産自動車に在籍時代には、カルロス
ゴーン社長が推進する日産リバイバル
プラン「クロスファンクショナルチーム」
(CFT)の初代パイロット(組織と
意思決定プロセスチームのリーダー)
として数々の困難な課題解決に奮闘。
また、サッカーJリーグ「横浜Fマリノス」
の社長として移籍後も低迷期にあった
チームをCFTの考え方をもとに再建。
二つの異なる組織でも成果を出した、
変革に向けた実践論を伺います。

●第4回 <10月例会>

10月 25日 (火) 12:00~14:00

『“老前整理” ~その社会的効用~』

坂岡 洋子 氏

くらしかる 代表
老前整理コンサルタント

高齢の親が住む自宅はモノで溢れかえり、
家族は為す術なし。このような状況を
抱える人が少なくありません。
老前整理とは、老いた時の気力、体力の
低下に備え、元気なうちに不要なモノを
捨てて、整理すること。生活空間を
使いやすく(暮らしを軽く)すると
同時に心を軽くする。そして多くの人が
実践することで広く社会全体の生産性も
高まるのが期待されます。
「老前整理」の提唱者が身近な例をもとに
解説します。

●第5回 <11月例会>

11月 25日 (金) 12:00~14:00

『空き家問題を解決し、地域の生産性を
高める』

上田 真一 氏

NPO 法人 空家・空地管理センター
代表理事

現在、あらゆる地域で急激に増加し続ける
空き家、空き地。
この状況は深刻な社会問題として所有者
以上に近隣住民、自治体等へ大きな影響
を及ぼし、地域全体の生産性向上の障害
要因ともなっています。
この問題解決に対し、いち早く NPO
法人を立ち上げ実績を積み重ねる氏を
招き、ユニークなサービスをはじめと
した事業の取り組みの実際と今後の課題
について伺います。

●第6回 <12月例会>

12月 19日 (月) 12:00~14:00

『組織幹部の意思決定を磨く
~自分では気が付かないクセと畏~』

長瀬 勝彦 氏

首都大学東京 教授

意思決定は日常の何気ない私達の行動の
中でも常に行われています。実は意思
決定を行う上で自分では気が付かない
クセがあることが少なくありません。
また、組織にとって重大な事案であれば
あるほど質の低い意思決定をリーダーが
行った場合、内外に及ぼす影響の大き
さは計りしれません。
幹部にとって望ましい意思決定のあり方
は何か、ロジックをもとにした意思決定
を行う際に陥り易い罫について、行動
意思決定論の第一人者が説きます。



【プロフィール】

公益財団法人日本生産性本部 雇用シ
ステム研究センターおよび大学人事戦略
クラスター主席研究員
日本生産性本部認定経営コンサルタント

1987年 日本生産性本部 入職後、
労使関係調査、雇用・福祉・厚生分野の
調査研究を担当
雇用・能力開発機構専門委員創造性
委員会専門員、中央職業能力開発協会
専門委員、介護労働安定センター
賃金検討委員会等歴任

主な論文
「日本企業の人事・賃金制度—その現状
と課題」他多数



【プロフィール】

1947年 三重県生まれ
1970年 明治学院大学法学部卒業
とともに灘神戸生活協同組合(現 生活
協同組合コープこうべ)に入職。

同生協で常務理事、専務理事を経て
2004年に組合長に就任。

翌年、日本生活協同組合連合会常任理事、
兵庫県生活協同組合連合会会長理事に
就き、その後日本生活協同組合連合会
副会長を歴任し、

2011年 同連合会代表理事会長に
就任し現在に至る。



【プロフィール】

1955年 熊本県生まれ
1979年 一橋大学商学部卒。
日産自動車(株)入社。以後、人事部門で
企画課長、主管を歴任。
1999年 日産再建プロジェクトのリー
ダーの1人に任命。
2002年 執行役員。新本社建設・移転
プロジェクトの責任者等を務める。
2009年 日産の執行役員と兼務で横浜
マリノス(株)の代表取締役就任。
2010年 日産の執行役員を退任。横浜
マリノスの代表取締役社長に専念。
2015年 Jリーグ理事就任。(横浜マリ
ノス代表取締役社長と兼務)
2015年末 横浜マリノス代表取締役
社長、並びにJリーグ理事を退任。



【プロフィール】

1957年 大阪生まれ
インテリアコーディネーターとして
長年、住まいの設計や大手弱電メーカ
ーの家電製品のデザインに携わり、バリア
フリーの必要性を感じてケアマネジャ
ーの資格を取得。ケアマネジャーと
して介護の現場で働き、ものが多すぎる
ことを実感。株式会社くらしかるを設立
し、頭と物を整理する「老前整理®」を
提唱。自治体などを中心に全国で講演を
行っている。
2009年度大阪市CBビジネスプラン
コンペグランプリ受賞
著書
『老前整理』、『定年男の老前整理』、『日
本一親切な老前整理』、『老いた親とは離
れなさい』、『老前整理のセオリー』他



【プロフィール】

1984年 埼玉県生まれ
高校2年から単身米国留学。オハイオ州
立大学を卒業後、ベトナムでAPEX
VIETNAM TRAVEL CORPORATION
へ入社、不動産事業部を立ち上げる。
帰国後、株式会社リクルート入社、住宅
設備・建材メーカーなどの営業を担当。

その後、北斗アセットマネジメント取締
役、NPO 法人空家・空地管理センター
の事務局長として事業を立ち上げ、現職。

一般社団法人全国住宅ローン救済・任意
売却支援協会副代表理事も務める。
北斗アセットマネジメント株式会社代表
取締役。



【プロフィール】

岩手県遠野市生まれ
東京大学経済学部卒。東京大学大学院
経済学研究科博士課程単位取得
東京大学博士(経済学)

駒澤大学経営学部専任講師、助教授、
教授、東京都立大学経済学部教授を経て、
2005年4月の公立大学法人首都大学
東京設立に伴い現職に移籍
国家公務員試験委員、公認会計士試験
委員等を歴任

著書
『あなたがお金で損をする本当の理由』
(日経ビジネス人文庫)
『意思決定のマネジメント』
(東洋経済新報社) 他